

# タイトル

地球総合工学科 B3 08C23031 古賀 光一郎

2025 年 10 月 30 日

## 1 画像の挿入例

画像を挿入するには、figure 環境と\includegraphics コマンドを使います。width=\linewidth は、画像の横幅を本文の幅に合わせるオプションです。\\cref{fig:sample-image}のように書くと、自動で「図 1」のように表示してくれます。

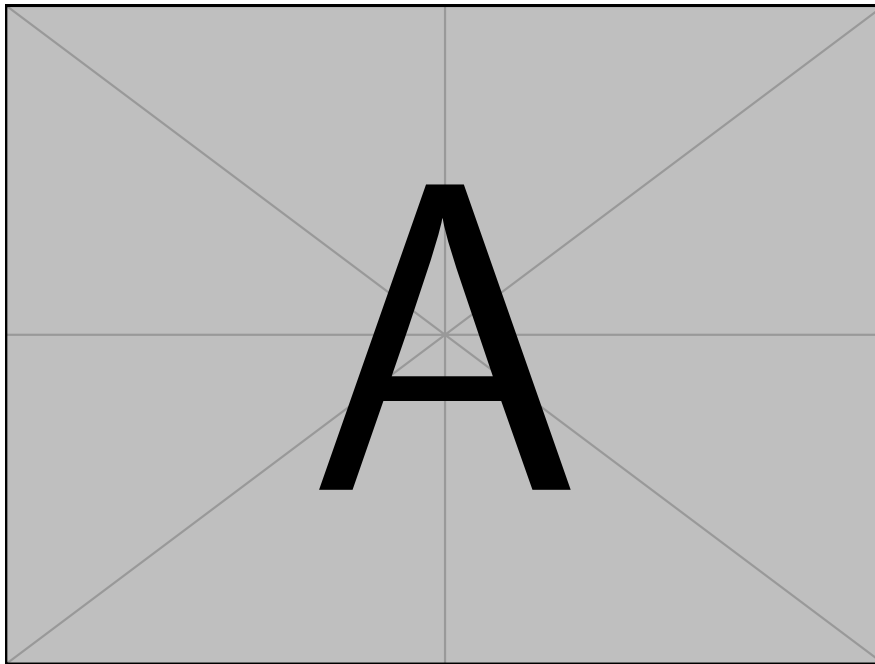


図 1 サンプル画像のキャプション

図 1 は、‘graphicx’パッケージを使って挿入した画像の例です。

## 2 【追加機能】綺麗な表の作り方

‘booktabs’パッケージを使うと、論文で見るようなプロっぽい表が作れます。【警告対策】ポイントは、縦の罫線を使わず、横の罫線も\\toprule, \\midrule, \\bottomrule で使い分けること！

表 1 ‘booktabs’を使った綺麗な表の例

物質	密度 (kg m <sup>-3</sup> )	備考
水	1000	標準状態
鉄	7874	常温
空気	1.293	0 , 1 気圧

表 1 の密度は ‘siunitx’ パッケージで書いています。

### 3 【追加機能】ソースコードの貼り付け

‘listings’ パッケージを使えば、Python や C 言語のコードもこの通り！

```

1 # This is a sample Python code.
2 def greet(name):
3     """This function greets to the person passed in as a parameter"""
4     print(f"Hello, {name}!")
5
6 if __name__ == '__main__':
7     greet('World')
```

Listing 1 Python のサンプルコード

リスト 1 のように、プログラムの引用も簡単です。